



## 企業のIT管理に携わる“5人”が語る

### わたしたちのIT運用管理を変えたのは Symantec Data Center Foundation™

#### SUMMARY

企業のIT環境には多数のサーバやストレージが配備され、異なるOSやアプリケーションが組み込まれ、常に稼動しているため、システム導入や運用管理は複雑化する傾向にある。また現代の企業経営の根幹を担うITシステムは、扱うデータ量も増加し、その重要度も高まっている。このような状況を放置していたのでは、データセンタに携わるシステム管理者の業務効率も低下し、データ管理における危険性なども増加してしまう。

そこで有効なのが、複雑な企業のIT管理を簡素化・標準化できるソリューション「Symantec Data Center Foundation」。「ストレージ管理」、「サーバ管理」、「データ保護」、「アプリケーションパフォーマンス管理」の各分野を担当するIT管理者に加え、彼らを総括的に見る経営者といった5つの立場から、それぞれの仕事環境がどのように変わったのかをみていこう。

#### INDEX

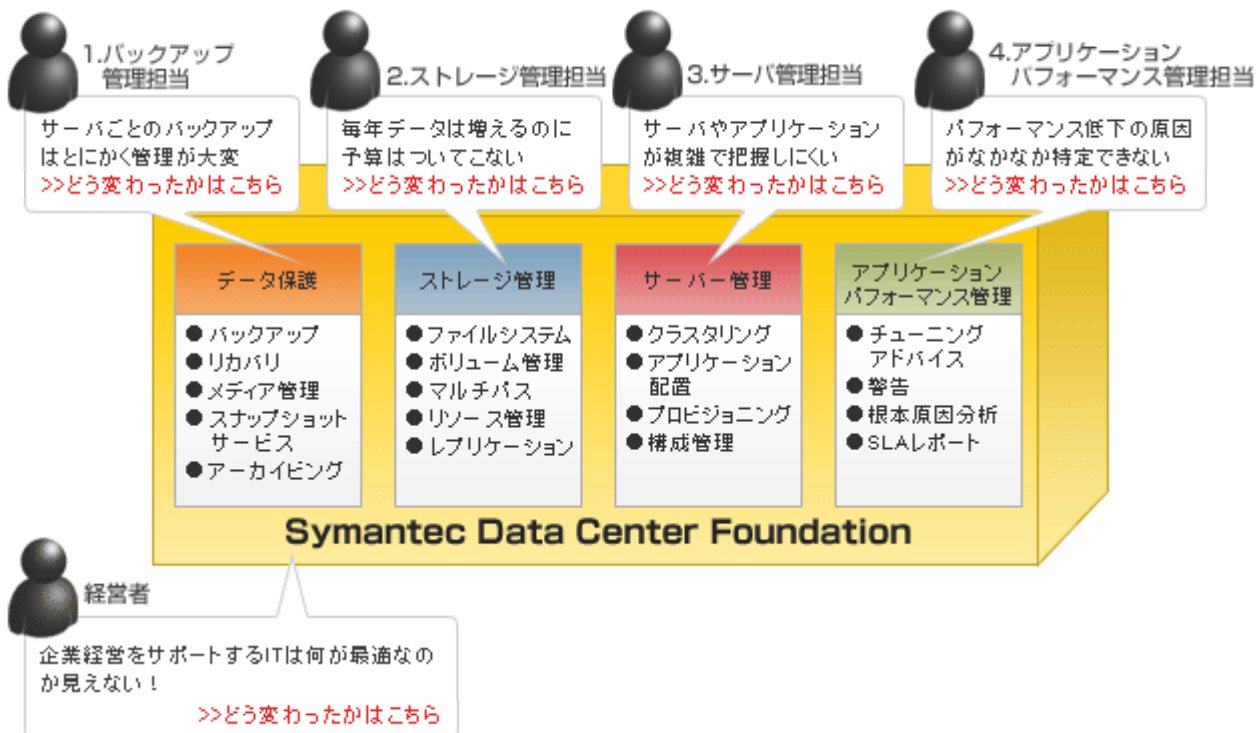
- ↓ Data Center Foundationとは？
- ↓ 1. データ保護  
「OS、アプリケーション、システム、ファイル、DBもすばやくバックアップ/リカバリ」
- ↓ 2. ストレージ管理  
「異なるOSやハードウェア環境でもストレージリソースを一元的に管理」
- ↓ 3. サーバ管理  
「Webベースのクラスタ管理」
- ↓ 4. アプリケーションパフォーマンス管理  
「実サーバに負荷をかけずに、パフォーマンスを最適化」
- ↓ 5. 経営者  
「システムをシンプルに管理できることでコスト削減」
- 📄 「商品券5000円分」を抽選で6名様にプレゼント

#### Data Center Foundationとは？

アプリケーション、データベース、サーバ、そしてストレージといった異なる要素を構成するITシステムを一貫したソフトウェア インフラストラクチャによって管理を標準化できる統合ソリューションが「Symantec Data Center Foundation」。何十種類にも上る多種多様なツールを「Symantec Data Center Foundation」によって置き換えることで、重要なデータやアプリケーションの保護、ストレージとサーバのハードウェア資産の利用効率改善、アベイラビリティの

向上および複雑なデータセンタ環境における視認性とコントロールの改善を行うことができる。

今回は「データ保護」、「ストレージ管理」、「サーバ管理」、「アプリケーションパフォーマンス管理」を担当する面々と、それらを統括的にみる経営層の視点から、「Symantec Data Center Foundation」により、どのように課題が解決できるのかを紹介しよう。



戻る▲

## 1. データ保護「OS、アプリケーション、システム、ファイル、DBもすばやくバックアップ/リカバリ」

エンタープライズ領域のバックアップとリカバリ分野で大きな実績を持つ「Veritas NetBackup」。UNIX、Windows、Linuxで構成される複雑な環境にも完璧なエンド ツー エンドのデータ保護を提供しデスクトップからデータセンタ、外部保管にいたる、あらゆる環境に対応します。複雑化するシステムを滞りなく運用し、事故に備えデータを確実に保管しながら万一の場合、迅速にデータを復旧するためには、バックアップソリューションが重要な鍵となります。Veritas NetBackupは、プラットフォームに依存しない統一されたソリューションでバックアップおよびリカバリ作業の統合と標準化を実現します。

### バックアップ管理担当が抱えていた悩み



バックアップがサーバごとなのでポリシー設定やメディア管理に多くの時間が必要。新規のサーバが追加されると徹夜でバックアップジョブの作成をすることも…

企業にとってデータの価値は年々高まってきています。万一データが消失したら…ビジネスがストップするだけでなく、場合によっては賠償請求などの対象になりかねません。われわれバックアップ担当者は、いかなる場合も復旧できるように、日々データのバックアップを行ってききましたが、データ量の増加とともに時間的にバックアップができなくなるケースも発生してきました。また、データは、大はデータセンタから小はデスクトップまで、点在していますが、われわれの仕事は、個人情報保護法やe文書法の施行で、企業に蓄積される、さまざまなデータを安全と信頼のもとに保管する必要があります。われわれに課せられた責任は大きいです。



## Veritas NetBackupで、こう変わった！

### データ保護

- バックアップ
- リカバリ
- メディア管理
- スナップショットサービス
- アーカイビング

Veritas NetBackupのスケラブルなバックアップ環境のおかげでバックアップからメディア管理に至るまで一元的に管理できるようになり、人為的ミス削減、リストア作業を含む運用の自動化、バックアップ装置の削減と稼働率向上、人的リソースの大幅な削減が実現できるようになりました。統一されたソリューションでバックアップおよびリカバリ作業の統合と標準化を実現しました。また、Veritas NetBackupに搭載されているレポート機能でバックアップパフォーマンス、メディア使用率、ジョブ詳細、ジョブサマリ、バックアップジョブ成功といったレポートを自動生成できることで、これらの情報をもとにポリシーを作成して、NetBackup環境への今後の変更を計画することが容易になりました。



戻る▲

## 2. ストレージ管理「異なるOSやハードウェア環境でもストレージリソースを一元的に管理」

「Veritas Storage Foundation」は、業界で高い実績を持つVeritas Volume ManagerとVeritas File Systemを核としてデータセンタ運用に必要な様々な拡張機能を搭載したストレージ管理ツールです。ストレージ管理に容易な管理性と高いアベイラビリティを提供し、ディスク故障などの不測の、または保守などの計画的なダウンタイムを削減します。さらにハードウェアに依存しない柔軟で一元的な統合管理によりストレージプラットフォーム構築におけるトータルコストの削減を可能にします。

### ストレージ管理担当が抱えていた悩み



毎年データは増えるのに  
予算はついてこない

わが社で扱うデータ量は、年々右肩上がり増加しています。だからといってストレージに対する予算が、倍々増えていくわけではありません。効率的なストレージ管理を行えるような運用体制と環境を用意しないと、データ保存領域に必要なハードウェアそのもののコストも、運用コストも、予算を軽くオーバーしてしまいそうな勢いでした。



## Veritas Storage Foundationで、こう変わった！

### ストレージ管理

- ファイルシステム
- ボリューム管理
- マルチパス
- リソース管理
- レプリケーション

Veritas Storage Foundationは、物理的なストレージを論理的なボリュームとして管理するストレージリソースの仮想化を実現してくれます。これで、物理的なストレージの容量やパフォーマンスの制約を受けない柔軟なストレージプラットフォームを構築することができました。それぞれのシステムでデータ量が増加していますが、われわれのビジネス要求に対応してファイルシステムやボリュームを増減するといった構成変更などの管理作業を、データへのアクセスが可能なオンラインで実行することができるようになり保守作業中のサービス停止時間を削減できるようになりました。われわれのデータセンタでは数社のストレージハードウェアが導入されていますが、Veritas Storage Foundationによって特に意識する必要なく1つのツールでストレージ管理を容易に実行できるようになりました。また「古いデータでほとんど使用されることはない」といった重要性の低いファイルを、安価なストレージに移動できる機能もついたり、さらにUnix、Linux間の異なるOSでデータを移動することも可能で、データのマイグレーションも簡素化、短縮できるため、管理作業の時間もストレージにかかる物理的なコストも削減できます。



### 3. サーバ管理「Webベースのクラスタ管理」

複数のサイトにあり相互に独立したクラスタを、1つのディザスタリカバリフレームワークに統合できるのが「Veritas Cluster Server」。Veritas Cluster Serverは、サーバのフェールオーバーを自動化、インテリジェントなワークロード管理を実現しアプリケーションダウンタイムの削減を支援します。継続したITサービスの提供を実現するためにIT管理者にプロアクティブな管理を提供します。Solaris、HP-UX、AIX、Linux、Windows といった主要なオペレーティングシステムプラットフォームを幅広くサポートし、異なるプラットフォーム上であっても、1つのWebベースコンソールで監視して管理し、レポートを作成できます。また災害対策には予行演習が必要ですが、本番環境への影響なしにディザスタリカバリプランをテストすることが可能でIT管理者の負担を軽減します。

#### サーバ管理担当が抱えていた悩み



サーバやアプリケーションが複雑で把握しにくい

複数のコンピュータを相互接続するクラスタリングは、仮に1台が停止しても残りのPCによる処理が可能だというメリットがありながら、実際にはサーバやアプリケーションをどのように接続すればいいかが複雑で、高度なスキルが必要になってしまいます。そのため担当できるスタッフが限られてしまうんです。



#### Veritas Cluster Serverで、こう変わった！

##### サーバ管理

- クラスタリング
- アプリケーション配置
- プロビジョニング
- 構成管理

Veritas Cluster Serverを利用することでクラスタ構成に必要なリソース情報や構成が視覚化され、管理者の作業効率が向上。担当者のスキルへの依存度も下がり、スタッフのトレーニングなどにかかる費用も削減。止めたくない、止められないシステムだからこそ、Fire Drill機能などで実際のサーバに影響を与えずに設定変更の事前確認ができるのも運用管理を楽にしてくれます。



### 4. アプリケーションパフォーマンス管理「サーバに負荷をかけることなく、パフォーマンスを最適化」

アプリケーションのパフォーマンスで問題を自動的に検出すると、関係者に通知します。またドリルダウン機能で根本原因を正確に特定し最も効果的な対応策を提示し迅速な問題解決に導くのが「Symantec i3」。ユーザーへのサービスレベルを維持・向上するため、システムパフォーマンスを最適な状態に保つためにIT管理者を支援します。

#### アプリケーションパフォーマンス管理担当が抱えていた悩み



パフォーマンス低下の原因がなかなか特定できない

ネットワークが複雑化すると、アプリケーションのパフォーマンス低下の原因が、どこにあるのかが特定しにくいんです。さまざまな関係者に原因特定のためにアプローチしても、明確な答えは返ってきません。しかもその間に、パフォーマンス低下で業務に支障が出ている社員からは、クレームが入ってくるなど、気の重い状態でした。



## Symantec i3 for .NETとfor SQL Serverで、こう変わった！

### アプリケーション パフォーマンス管理

- チューニング  
アドバイス
- 警告
- 根本原因分析
- SLAレポート

エンドツーエンドで情報を相互に関連付けることにより、すべてのアプリケーション層にわたるパフォーマンス問題の特定が容易に！ またアプリケーションサーバを再起動しなくても、新しいアプリケーションや変更されたアプリケーションを監視できる。従来、なかなか特定できなかった根本原因を自動分析することで、パフォーマンスチューニングに関するアドバイスも提供可能に。



戻る▲

## 5. 経営者「システムをシンプルに管理できることでコスト削減」

### コスト削減、管理の標準化、継続的なサービス提供などの悩み。



コスト削減、SLA、ビジネス継続といった、企業経営をサポートするITは、何が最適なのが判別が難しい

ビジネスにおいて、われわれ経営層が抱える課題はたくさんあります。最近よく耳にするものだけでコスト削減、SLA、ビジネス継続など様々です。1つひとつの課題を解決するために、それぞれツールを導入するのでは、いくらかければいいのか想像もつかないほどのコストになってしまうでしょう。われわれに突きつけられた課題を、包括的に解決できる製品こそ、経営者にとって必要なのですが。



## Symantec Data Center Foundationでこう変わった！



Symantec Data Center Foundationは、企業にとって必要な製品を包括的にまとめたソリューションなので、今まで場合によっては数十種類にも上るツールを必要としてきた経営課題を、まとめて解決できるのが魅力です。



戻る▲

製品・サービスの取り扱い企業：シマンテックパートナー  
アベイラビリティ製品取り扱い販売代理店：

URL. <http://www4.symantec.com/ja/JP/resources/partners/partners.html>

掲載企業：株式会社シマンテック  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ  
e-mail.<http://www4.symantec.com/ja/JP/buy/>  
URL. <http://www4.symantec.com/ja/JP/buy/>

掲載されておりますサービス内容・料金などは掲載日時点のものです。  
変更となる場合がございますのでご了承ください。